

新旧対照表

新				旧			
4-3 本市の目標 (略)				4-3 本市の目標 (略)			
指標	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	指標	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値
中学校1年生におけるいじめ・不登校件数	推進モデル校における実践成果の他校への波及を示す指標としておおむね10%減を目指す。	<u>175</u> (件) ※ H18	<u>150</u> (件)	中学校1年生におけるいじめ・不登校件数	推進モデル校における実践成果の他校への波及を示す指標としておおむね10%減を目指す。	<u>353</u> (件) ※ H18	<u>300</u> (件)
「教育課題に係る学校長の意識調査」における「教師の資質向上・個を伸ばす授業実践」の占める割合	総合教育センターの整備による教員の資質向上を示す指標としておおむね3ポイント減を目指す。	<u>29.3</u> (%) ※ H18	<u>26.0</u> (%)	「教育課題に係る学校長の意識調査」における「教師の資質向上・個を伸ばす授業実践」の占める割合	総合教育センターの整備による教員の資質向上を示す指標としておおむね3%減を目指す。	<u>18.1</u> (%) ※ H18	<u>15.0</u> (%)
5 目標を達成するために行う事業				5 目標を達成するために行う事業			
5-1 全体の概要 (略)				5-1 全体の概要 (略)			
5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業				5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業			
5-2-1 白鷺デイサービスの中学校施設への転用について (略)				5-2-1 白鷺デイサービスの中学校施設への転用について (略)			
5-2-2 市立城巽小学校の総合教育センターへの転用について				5-2-2 市立城巽小学校の総合教育センターへの転用について			
(1)【A0801 補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化】 ①～② (略)				(1)【A0801 補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化】 ①～② (略)			

③ 施設の利用内容

【施設現況（校舎）】

ア 校舎Ⅰ区分

建築年度	S38
面積	958 m ²
補助内容及び補助年度	一部木の研修施設（ランチルーム）整備 補助適用（H12） 全て耐震補強補助適用（H15）

イ 校舎Ⅱ区分

建築年度	S52
面積	568 m ²
補助内容及び補助年度	全て大規模改造（老朽）及び地震補強補助適用（H15）

ウ 校舎Ⅲ区分

建築年度	S54
面積	1,065 m ²
補助内容及び補助年度	全て大規模改造（老朽）及び地震補強補助適用（H15）

エ 校舎Ⅳ区分（※135 m²については完了後 10 年経過のため転用承認対象外）

建築年度	S56
面積	1,420 m ²
補助内容及び補助年度	※うち 135 m ² が大規模改造（コンピュータールーム整備）補助適用（H10） 全て地震補強補助適用（H15）

③ 施設の利用内容

【施設現況（校舎）】

ア 校舎Ⅰ区分

建築年度	S38
面積	958 m ²
補助内容及び補助年度	一部木の研修施設（ランチルーム）整備 補助適用（H12） 全て耐震補強補助適用（H15）

イ 校舎Ⅱ区分

建築年度	S52
面積	568 m ²
補助内容及び補助年度	全て大規模改造（老朽）及び地震補強補助適用（H15）

ウ 校舎Ⅲ区分

建築年度	S54
面積	1,065 m ²
補助内容及び補助年度	全て大規模改造（老朽）及び地震補強補助適用（H15）

エ 校舎Ⅳ区分（※135 m²については完了後 10 年経過のため転用承認対象外）

建築年度	S56
面積	1,420 m ²
補助内容及び補助年度	※うち 135 m ² が大規模改造（コンピュータールーム整備）補助適用（H10） 全て地震補強補助適用（H15）

【利用計画】

ア 教職員の資質向上に係る研修及び諸事業の企画・実施を所管する教育研究事業用施設として利用する。

イ 特別な支援を必要とする児童生徒（不登校・いじめ・問題行動等）及びその保護者への総合的な教育支援を行うための相談施設として利用する。

【施設現況（屋内運動場・クラブハウス）】※転用承認対象外施設（完了後10年経過）

	屋内運動場	クラブハウス
建築年度	S57	S57
面積	766 m ²	186 m ²
補助内容及び補助年度	うち 94 m ² が公立小学校屋内運動場新增築補助対象分（S57）	全て補助対象（S57）

【利用計画】

将来的には、ホール等への改修を検討するが、当面は特別な支援を必要とする児童生徒のための運動施設として利用する他、地域住民の健康増進を図るための体育施設として利用する。

【施設現況（屋外プール）】

建築年度	H14
面積	351 m ²
補助内容及び補助年度	全て水泳プール（屋外・一般）補助対象（H14）

【利用計画】

ビオトープに改修のうえ、教職員の理科・環境教育等の研究及び特別な支援を必要とする児童生徒に心を癒す空間を提供する施設として利用する。

【利用計画】

ア 教職員の資質向上に係る研修及び諸事業の企画・実施を所管する教育研究事業用施設として利用する。

イ 特別な支援を必要とする児童生徒（不登校・いじめ・問題行動等）及びその保護者への総合的な教育支援を行うための相談施設として利用する。

【施設現況（屋内運動場・クラブハウス）】※転用承認対象外施設（完了後10年経過）

	屋内運動場	クラブハウス
建築年度	S57	S57
面積	766 m ²	186 m ²
補助内容及び補助年度	うち 94 m ² が公立小学校屋内運動場新增築補助対象分（S57）	全て補助対象（S57）

【利用計画】

将来的には、ホール等への改修を検討するが、当面は地域住民の健康増進を図るための体育施設として利用する。

【施設現況（屋外プール）】

建築年度	H14
面積	351 m ²
補助内容及び補助年度	全て水泳プール（屋外・一般）補助対象（H14）

【利用計画】

将来的には、撤去を検討するが、当面は地元管理の下、市民の利用に供する施設としての位置づけとする。

【施設現況（屋外運動場）】

建築年度	H18
面積	5,180 m ²
補助内容及び補助年度	うち 4,230 m ² が屋外教育環境施設整備補助対象分（H18）

【利用計画】

総合教育センター利用者のための来客用駐車場として利用する他、一部を都市公園とする。

5-3 その他の事業

(略)

6 計画期間

(略)

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

地域再生計画の目標達成については、教育委員会が生徒の状況把握及び学校現場に対する意識調査を行うことにより、当該計画の進捗状況、成果の把握に努める。

目標の達成状況に係る評価の方法については、中学校1年生におけるいじめ・不登校件数及び「教育課題に係る学校長の意識調査」における「教師の資質向上・個を伸ばす授業実践」の占める割合につき、教育委員会に検討組織を設置して、達成状況の評価、改善すべき事項の検討を行ったうえで、総合的に評価する。

8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

(略)

【施設現況（屋外運動場）】

建築年度	H18
面積	5,180 m ²
補助内容及び補助年度	うち 4,230 m ² が屋外教育環境施設整備補助対象分（H18）

【利用計画】

総合教育センター利用者のための来客用駐車場として利用する他、当面は地域住民の健康増進を図るための運動場として利用する。

5-3 その他の事業

(略)

6 計画期間

(略)

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

地域再生計画の目標達成については、進捗状況、成果を把握し、数値目標の達成状況の評価、改善すべき事項の検討を行ったうえで、総合的に評価する。

8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

(略)